



どこにでも行きます!!

あなたの町で「地球の道」

作家・倉本聰が主宰する富良野自然塾のプログラム「46億年・地球の道」は、46億年の地球の歴史を460mの距離に置き換えて地球の壮大な物語と生物の進化をイラストなどを使いながら、楽しく見ていくものです。1m歩くごとに1000万年の時が流れ、最後の数センチで登場した我々人類の生き方を共に考えます。

このプログラムを簡易的に再現したのが「出張・地球の道」です。(直線でもなくても)460mあればどこでも開催できます。

公園や緑地の有効活用、小中学校授業、商店街の活性化、行政主催の地域行事、社内レクリエーション、環境イベントの1つとしてご利用ください。

ココが

POINT!

- 1、どこでも開催可能
- 2、設備費用ほぼゼロ
- 3、表現力豊かな案内

公園を有効活用したい

親子イベントを開催したい

環境を楽しく学びたい

沖縄県名護市

観光協会主催による植樹イベントの体験プログラムとして



福島県郡山市

自治体主催による市営公園を利用した環境啓蒙イベント



静岡県富士市

富士川の河川敷で開催された地元企業の社会貢献イベント



神奈川県横浜市

横浜市と民間協働の公園活性化イベントの一環として



北海道札幌市

札幌ドームで開催された子供向けイベントの1プログラムとして



北海道旭川市

JR旭川駅南口の緑地公園オープニングイベントの一環として



プログラム概要

- 時間** 60分～90分
- 場所** 公園、イベント会場など
- 人数** 20～40名程度
- 料金** 50,000円
その他、交通費・宿泊費
- 実績** 全国各地(北海道～沖縄)

予約・お問合せ

SMBC環境プログラム NPO法人 C・C・C 富良野自然塾
電話：0167-22-4019 / メール：shizenjuku@furano.ne.jp

日本全国各地での実績（新聞記事抜粋）

富良野自然塾が栄区に
森の中で地球の歴史学ぶ

今回のプログラムは栄区が主催する「MISIAの森プロジェクト」の一環。今年3年目を迎える同プロジェクトでは、これまでに栄区の豊かな自然環境をその魅力をPRするために、さまざまなイベントが行われてきた。今年6月には、国営昭和記念公園（東京都国立市）に同塾の東京校が開校している。今回は同塾のインストラクターを富良野市から招いて、小学生を主な対象とした環境学習イベントとして「46億年の地球の道」を行った。

参加者は、最初に同所のミニドラマでインストラクター・田中由紀子さんから地球に存在する空気や水、地球の内部を歩きながら地球の歴史を解説。構造といった話を聞

タウンニュース（2014年8月21日）

出張講座で地球環境考える
郡山で富良野自然塾

郡山市は10日、同市で、人気ドラマ「北の国から」の脚本家倉本聰さんが監修する「富良野自然塾」の出張講座を開き、参加者が自然の大切さや地球環境について理解を深めた。同塾は「地球」「五感」をキーワードに体感的な講座を展開、自然の

大切な地球環境について考える環境教育活動を実施している。出張講座は東北初開催で、NPO法人C・C・C富良野自然塾の田中由紀子さんが講師を務めた。

市民約40人が参加。田中さんは地球を1分に縮小した模型を基に、地球の構造や太陽との位置関係などを示し、「地球は絶妙なバランスでつくりに上げられた奇跡の星」などと説明した。

引き続き、参加者は地球の46億年の歴史を460分の距離に置き換えた道を歩いた。過去に起きた地殻変動、生命の誕生などを振り返り、地球の壮大な物語を学んだ。写真

福島民友（2015年10月11日）

46億年の歴史 地球環境考えた
郡山で「富良野自然塾」

地球の歴史を体感するために、親子連れなど計約100人が参加した。富良野自然塾の講師「富良野自然塾」の田中由紀子さんが、郡山市の市立第一小学校で、小学生を主な対象とした環境学習イベントとして「46億年の地球の道」を行った。

参加者は、最初に同所のミニドラマでインストラクター・田中由紀子さんから地球に存在する空気や水、地球の内部を歩きながら地球の歴史を解説。構造といった話を聞

朝日新聞（2016年10月20日）

巡る水と空気 壊す人間
北海道富良野の小川さん講演 名議

「名議」北海道の富良野自然塾インストラクター小川さんの講演会（主催・名議環境協会）が26日、市中央の講堂で開かれた。小川さんは富良野市でフィールドワークをしながら活動している。約70人が参加し、自然の取り組みを学び、環境教育の大切さ

「地球の自然 現状知って」

自然の環境について知ることが、自然環境を守ることにつながる。自然環境を守るためには、自然環境の現状を知ることが大切である。自然環境の現状を知ることが、自然環境を守ることにつながる。自然環境を守るためには、自然環境の現状を知ることが大切である。自然環境の現状を知ることが、自然環境を守ることにつながる。自然環境を守るためには、自然環境の現状を知ることが大切である。

沖縄タイムス（2014年4月29日）